

WHOによる変異株のリスク評価ごとの分類

(2024年11月26日時点、<https://www.who.int/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants>)

1 懸念される変異株 (Variants of Concern : VOC)

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど
性質が変化した可能性が明らかな株
該当なし

2 注目すべき変異株 (Variants of Interest : VOI)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される
かつ国内侵入・増加するリスク等がある株
・BA.2.86 (2023.11.21) ・JN.1^{\$} (2023.12.18)

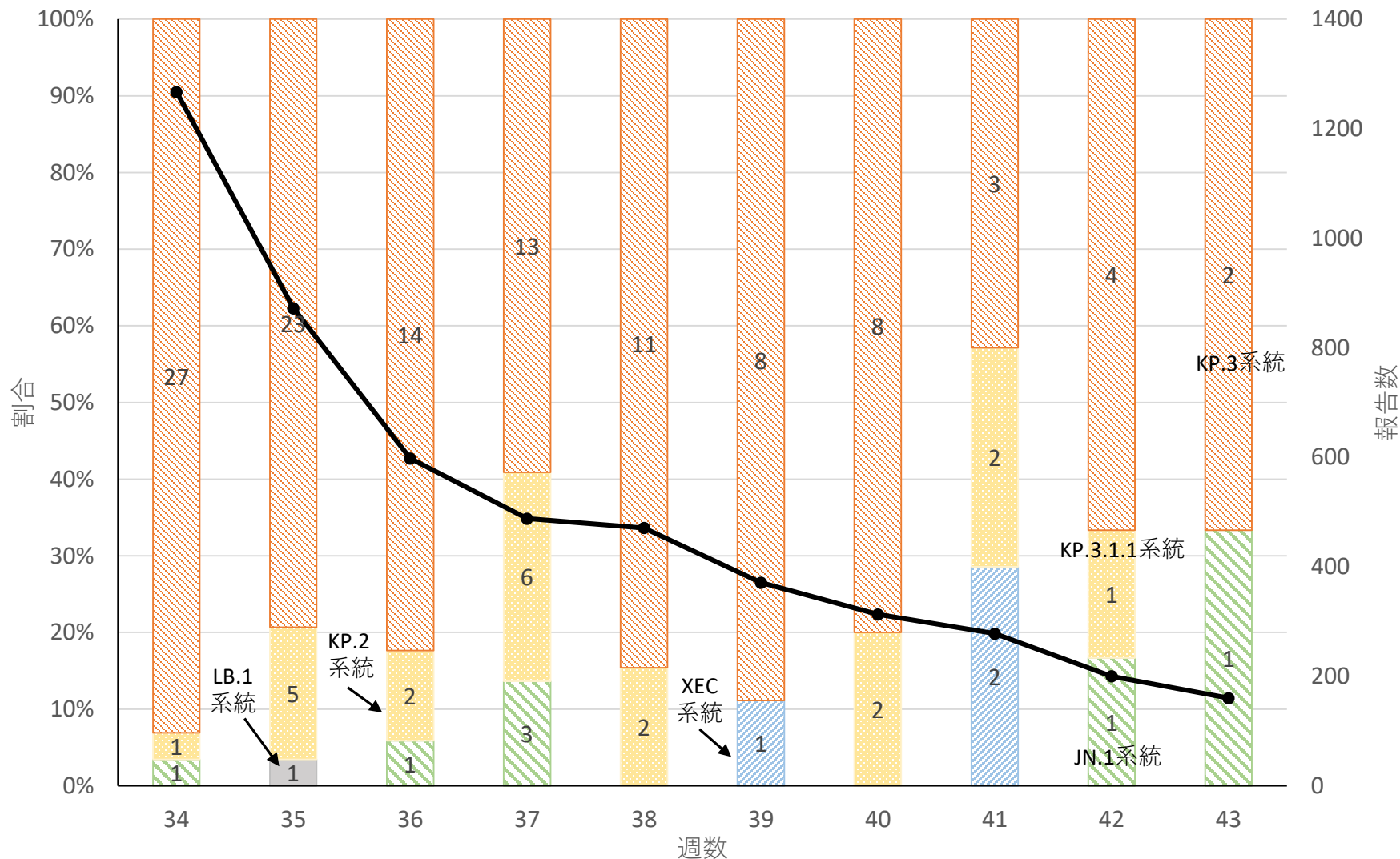
3 監視下の変異株 (Variants under Monitoring : VUM)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される
又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株
・JN.1.7 (2024.5.3) ・KP.2 (2024.5.3) ・KP.3 (2024.5.3)
・JN.1.18 (2024.5.3) ・LB.1 (2024.6.28) ・KP3.1.1 (2024.7.19)
・XEC (2024.9.24)

注：(かっこ) は指定日を示す
\$: BA.2.86系統

福岡県におけるゲノム解析結果の推移

(週別、2024年11月26日時点)



注：福岡市、北九州市、久留米市のデータを含む